

1 4 . おおつ学について

(1) おおつ学の認知度

図 79 は、「おおつ学」の認知度をみたものである。

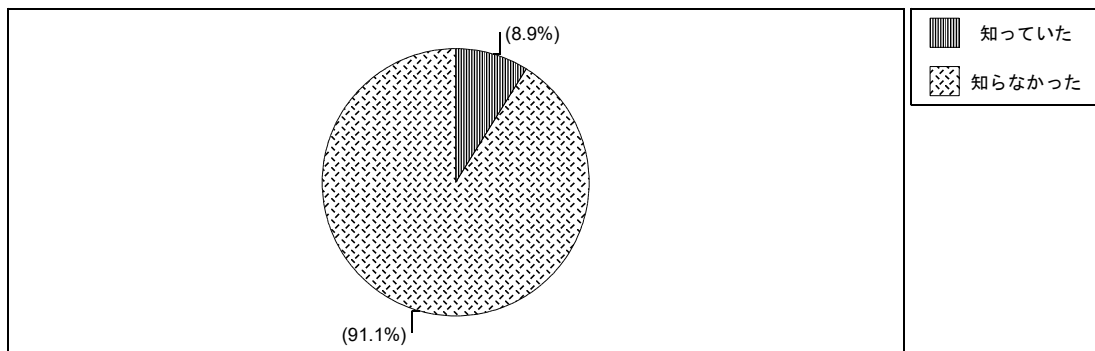


図 79 「おおつ学」の認知度

その結果、8.9%の人が「知っていた」と回答していた。これを、性別にみたのが図 80 である。

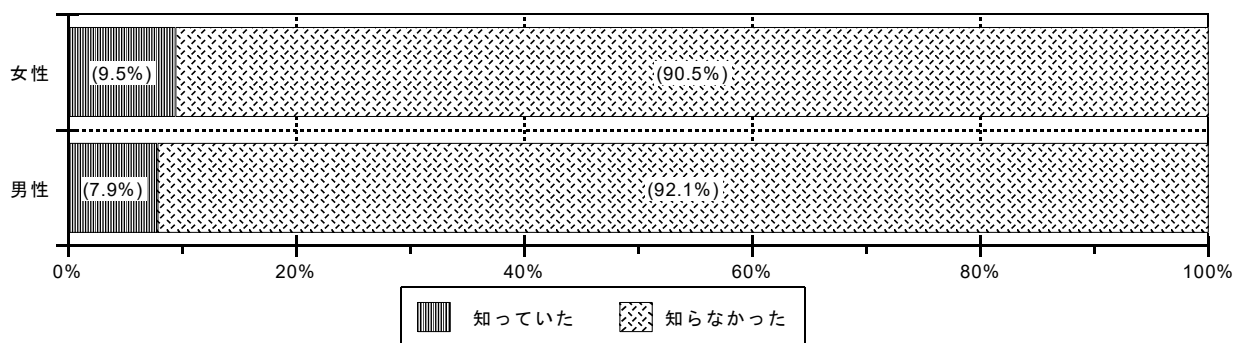


図 80 性別にみた「おおつ学」の認知度

その結果、「おおつ学」を「知っていた」と回答した人の率は、「女性」で 9.5%、「男性」で 7.9%であり、男女間に明確な差は認められなかった。

次に、年代別にみたのが図 81 である。

その結果、「おおつ学」を「知っていた」と回答した人の率は、「成人前期」の人で 5.3%、「成人中期」の人で 6.4%、「成人後期」の人で 10.9%であり、年代間に明確な差は認められなかった。

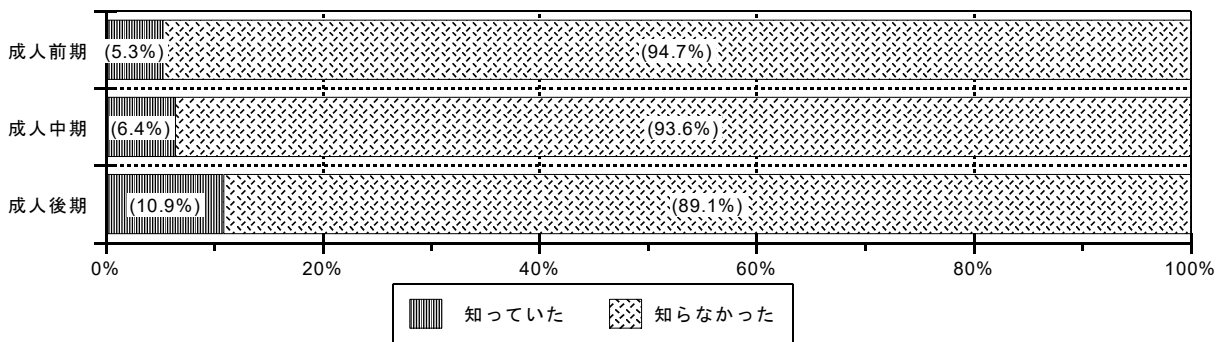


図 81 年代別にみた「おおつ学」の認知度

(2) 「おおつ学」のジャンルへの関心

図 82 は、「おおつ学」のジャンルへの関心度をみたものである。

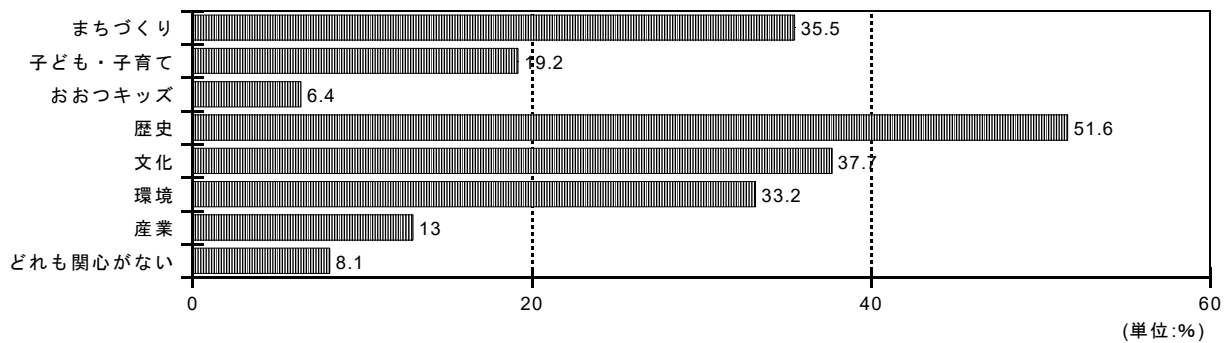


図 82 「おおつ学」のジャンルへの関心度

まず、「どれも関心がない」と回答した人の率は 8.1%であり、91.9%の人が何らかのジャンルに関心があることが明らかとなった。

関心があるジャンルとしては、「歴史」をあげた人の率が 51.6%でもっとも高く、次いで「文化 (37.7%)」、「まちづくり (35.5%)」の順となっていた。

これを、性別にみたのが図 83 である。

まず、「どれも関心がない」と回答した人の率は「女性」で 8.2%、「男性」で 8.5%であり、男女間に明確な差は認められなかった。

関心があるジャンルとしては、男女とも「歴史」をあげた人の率がもっとも高いことは共通していたが、次いで「女性」では「環境」、「まちづくり」の順、「男性」では「文化」、「まちづくり」の順となっていた。

また、男女で比較すると、「子ども・子育て」では「女性」の、「文化」と「歴史」では「男性」の率が高くなっていた。

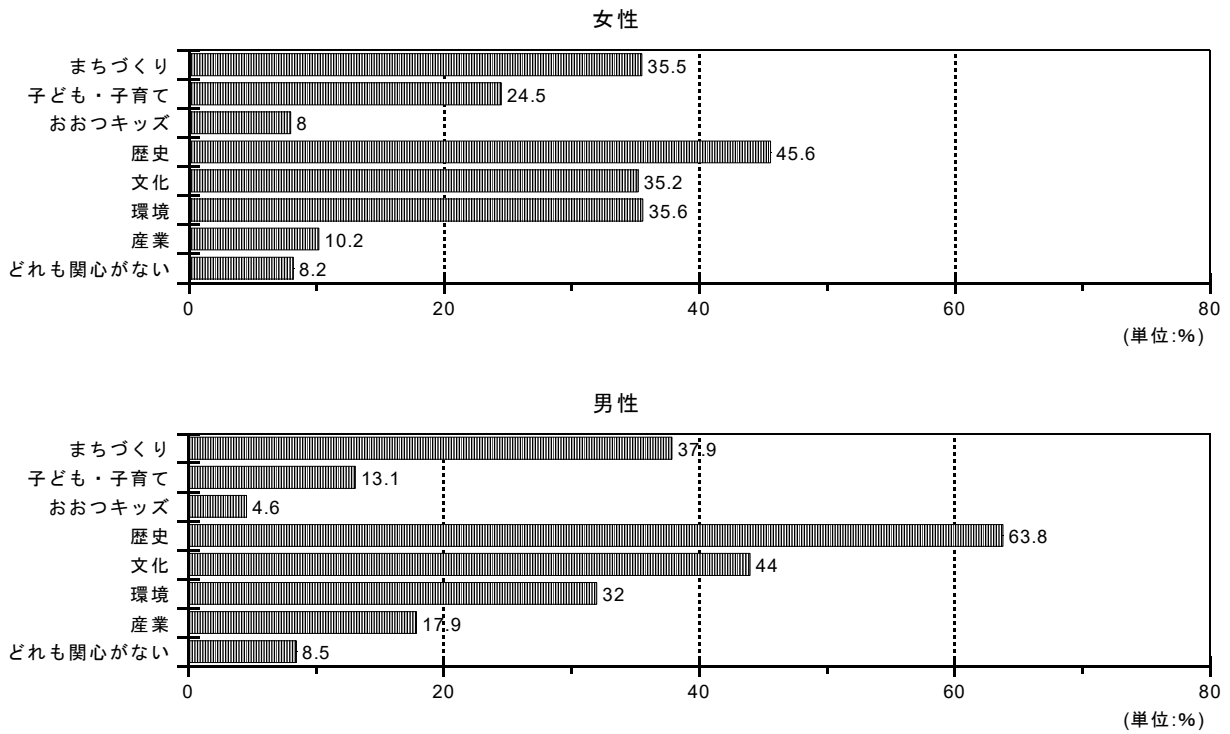


図 83 性別にみた「おおつ学」のジャンルへの関心度

次に、年代別にみたのが図 84 である。

まず、「どれも関心がない」と回答した人の率は「成人前期」の人で 16.5%、「成人中期」の人で 8.5%、「成人後期」の人で 6.5%であり、「成人前期」の人の率が高くなっていた。

関心があるジャンルとしては、「成人前期」の人では、「子ども・子育て」をあげた人の率をもっとも高く、次いで「まちづくり」、「歴史」の順となっていた。「成人中・後期」の人では、「歴史」をあげた人の率をもっとも高いことは共通していたが、次いで「成人中期」の人では「環境」、「文化」の順、「成人後期」の人では「文化」、「まちづくり」の順となっていた。

また、年代で比較すると、「子ども・子育て」と「おおつきッズ」では「成人前期」の人の、「文化」、「歴史」、「環境」では「成人中・後期」の人の率が高くなっていた。

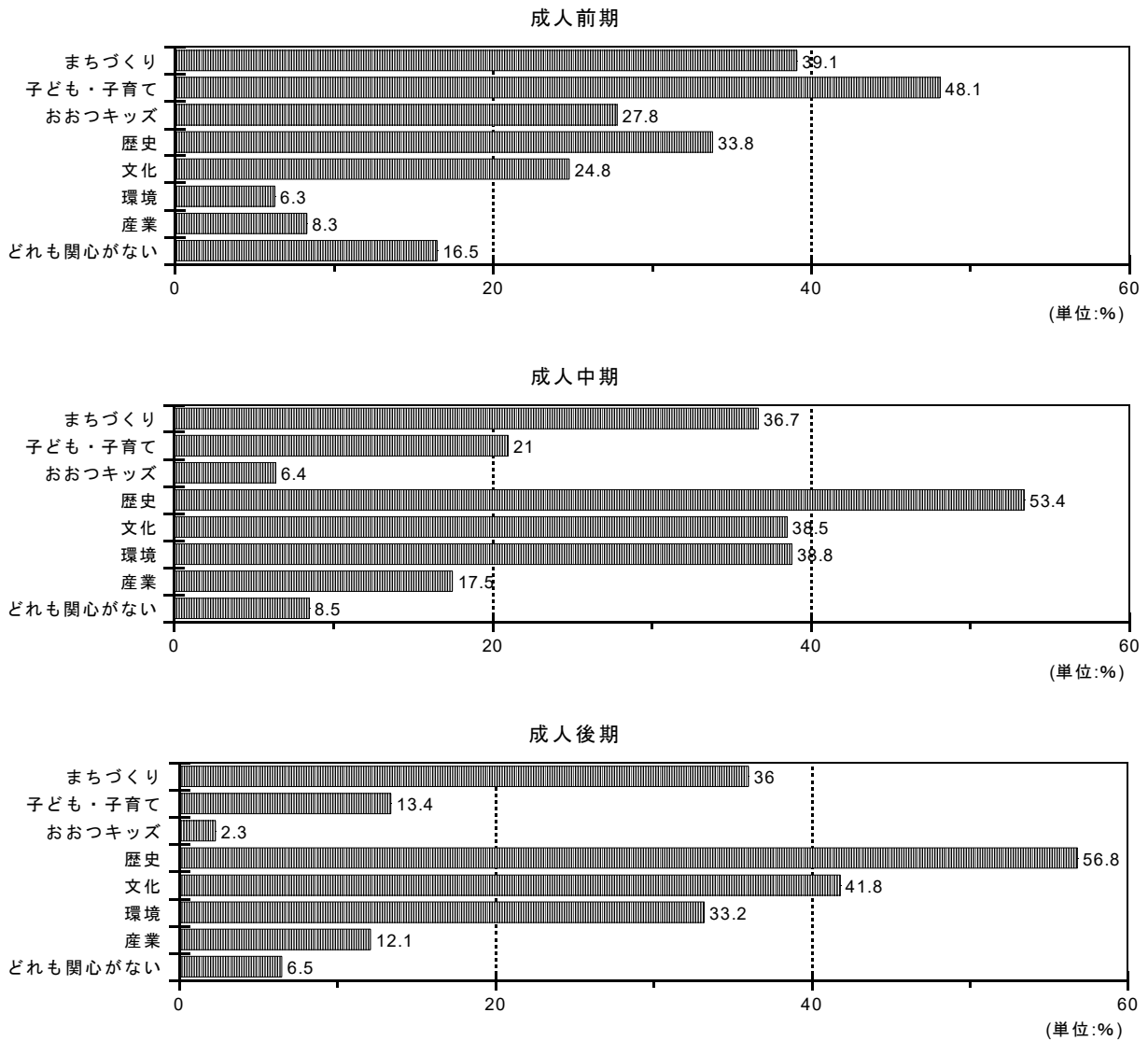


図 84 年代別にみた「おおつ学」のジャンルへの関心度

(3) 「おおつ学」への参加ニーズ

図 85 は、「おおつ学」への参加ニーズをみたものである。

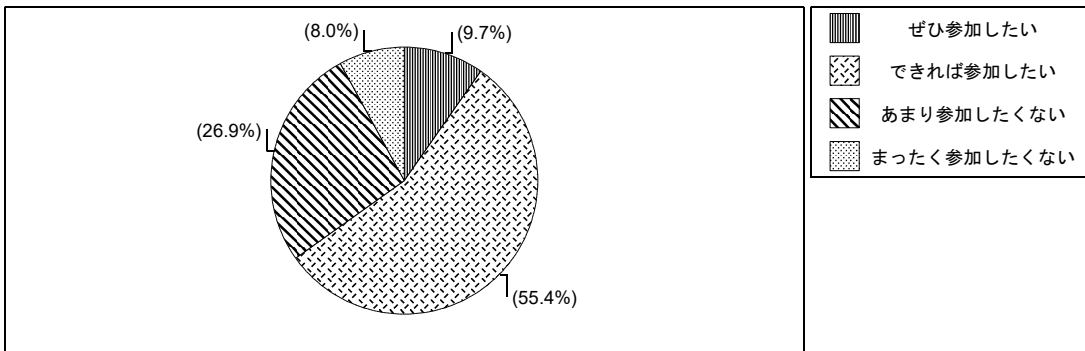


図 85 「おおつ学」への参加ニーズ

その結果、9.7%の人が「ぜひ参加したい」と回答し、「できれば参加したい(55.4%)」をあわせると65.1%の人が、「参加したい」と回答していた。

これを、性別にみたのが図86である。

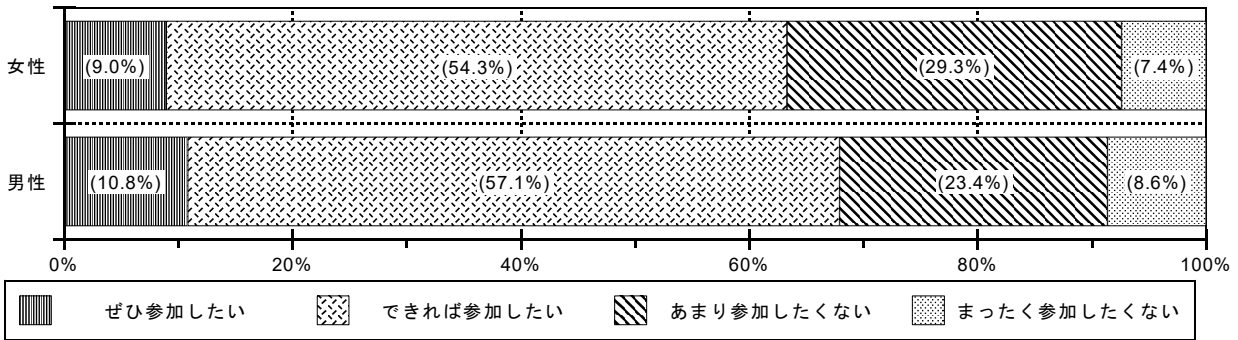


図86 性別にみた「おおつ学」への参加ニーズ

その結果、「参加したい」と回答した人の率は、「女性」で63.3%、「男性」で67.9%であり、男女間に明確な差は認められなかった。

次に、年代別にみたのが図87である。

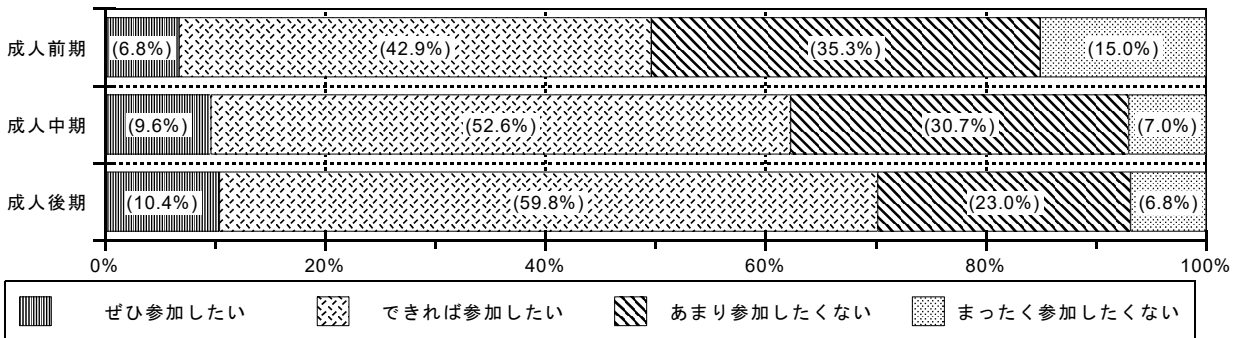


図87 年代別にみた「おおつ学」への参加ニーズ

その結果、「参加したい」と回答した人の率は、「成人前期」の人で49.7%、「成人中期」の人で62.2%、「成人後期」の人で70.2%であり、「成人後期」の人の率が高くなっていた。